

CAUTION

注意事項

施術部位には痛み止めの麻酔クリームを塗るので、痛みはほとんどありません。

以下に該当する方はアートメイクをすることができません。

【皮膚疾患】

- 湿疹、感染、慢性的皮膚疾患があると、皮膚の感染症や炎症を起こしやすくなる
- ヘルペスが出やすい方は、施術のストレスで発症することがある

【循環障害】

- 心筋梗塞や脳梗塞などの動脈血栓を起こす疾患がある患者に関しては、抗凝固薬を投与される場合があるため、血液が固まりにくくなる

【血液由来の疾患】

- 血友病など遺伝性の血液凝固障害で、止血に通常より時間がかかる疾患

【妊娠中】

- 妊娠中は免疫反応の影響を受ける可能性があり、感染症が胎児に影響を与える可能性がある
主治医の了承が必要。授乳中も、24時間母乳を廃棄するか、主治医の了承が必要

【薬の服用】

- 抗血栓薬・抗凝固薬・血小板凝固抑制作用薬・ステロイド剤・重度のニキビ薬・アルコール中毒薬の薬など

【化学療法】

- 化学療法・放射線療法により、免疫力が下がり、皮膚の回復力も下がるため、治療終了後6か月後から施術が可能（主治医に相談が必要）

【金属アレルギー】

- アートメイク用のインオーガニックのピグメントには微量の鉄分が含まれている

【ケロイド体質】

- 傷ができた場合に、ケロイド上の瘢痕ができる体質

【その他】

- 糖尿病
- てんかんの発作を2年以内に起こしたことのある方
- 自己免疫疾患（免疫力が低下している）
- 健康不良、睡眠不足、栄養失調
- ニキビやほくろの部分には施術はできない（その部分を避けて行う）